



私の仕えるお方は
良家の御令嬢だ

お嬢様の朝の御支度を
することから
1日が始まる

うう…眠い

もう少し寝かせて…?

普段はクールで
美しい方だけど
寝起きの時は少し違う

いけませんよ
お嬢様

…そうだ

一緒に少し寝よ?



お嬢様っ

ギュー

ちよっと甘えん坊で
可愛いけど

早く起きないと

じゃあ

目が覚めるようなこと
...して?



ドキドキ...

毎朝これだと
心臓がもたない...!

じゃないと起きない

でもこれはお嬢様の
命令だから...

お嬢様のため...
仕方ないことだから

ドクン...



んあ...

んあ...

ん...

あぁ...

すごーく...

ちゅう...

これでお嬢様も満足したかな？

お嬢様いかがですか？

ん...

まって



まだやめないで
…お願い

お嬢様…

それは
可愛すぎですよ！

こうして私にだけに
見せてくれる一面が

はい…
お嬢様が満足されるまで

とても愛おしくて
たまらないです…



いっぱい私に
甘えてください…

ん…あつ

あ…

ちゅろ…

やあ…
だめえ…っ

いつもより甘えん坊な
お嬢様…
もっといろんな反応を

んっ

ふっ

は…

ふう…

もっと可愛い
ところを













